

JETI ADVANCE Plus シリーズ用プログラミングカード

(本記載内容は㈱リトルベランカの著作物で、許可無く転載不可)

JETI プログラムカードは、JETI Advance Plus シリーズ専用パラメータ設定カードです。全てジャンパーピンによる設定のため誰でも簡単にアンプの設定及び変更を行う事が出来ます。わずか 5センチ四方、重量 10g 程度なので飛行場でも簡単に設定・設定変更を行う事が出来るスグレモノです。

プログラムカードによって設定・変更できるパラメータ:

(1) ブレーキ選択

(基本機能のためプログラムカード無しでも変更可)

- ・ **オン/オフ**

(2) タイミング選択

(基本機能のためプログラムカード無しでも変更可)

- ・ **ロー**(2、4、6 極モーターに最適)
(ハッカー・コントローラーなど)
- ・ **ハイ**(8 極以上の多極モーターに最適)
(AXI,PJS,Tamazo,Tyhoon,Dancer など)

(3) スロットルカーブ選択 (拡張機能)

- ・ **リニア**
(ハーフスロットルで約 60%のパワーと回転数)
- ・ **対数**
(ハーフスロットルで約 45%のパワーと 80%の回転数)

(3) バッテリー選択

(プログラムカードがない場合は接続時に自動認識。)

- ・ **ACCU NiXX**(ニッカド及びニッケル水素)
- ・ **ACCU LiXX**(Li-Po, Li-Io)

(5) カットオフ電圧選択 (拡張機能)

- ・ **ハイ**(0.9V-Nicd/NiMH, 3.0V-LiPo/LiIo)
- ・ **ロー**(0.7V-Nicd/NiMH, 2.7V-LiPo/LiIo)

(6) 電圧カット後の動作選択 (拡張機能)

- ・ **ハード**(カットオフ電圧で即時モーター停止)
- ・ **スローダウン**(カットオフ電圧でモータースローダウン)

設定方法(プログラムカードの使い方)

BEC アンプの場合

(1) プログラムカードの各パラメータをジャンパーピンによって選択します。

(2) アドバンスプラスアンプをモーターに接続します。安全のためプロペラは外しておいてください。

(3) アドバンスプラスアンプのケーブルをプログラムカードの「コントローラー」に接続します。このとき信号線や極性に注意してください。

(4) アドバンスプラスアンプに動力用バッテリーを接続します。

(5) アドバンスプラスアンプのスイッチをオンにします。(18-3P 以上)

(6) 1-3 秒くらいでビーブ音が一回鳴ります。これで設定完了です。なお 04-3p、08-3p などはスイッチがありませんのでバッテリーを接続すると 1-3 秒後にビーブ音が鳴ります。

(7) スwitchを切りバッテリーをはずします。

(8) プログラムカードを外し、アンプのケーブルを受信機のスロットル ch あるいはギア ch に接続します。

OPTO アンプの場合

(1) プログラムカードの各パラメータをジャンパーピンによって選択します。

(2) アドバンスプラスアンプ(OPTO)をモーターに接続します。安全のためプロペラは外しておいてください。

(3) アドバンスプラスアンプ(OPTO)のケーブルをプログラムカードの「コントローラー」に接続します。このとき信号線や極性に注意してください。

(4) プログラムカードの External Power for OPTO に 4.8V のバッテリー及びスイッチを取り付けます。

(5) アドバンスプラスアンプ(OPTO)に動力用バッテリーを接続します。

(5) 4.8V バッテリーのスイッチをオンにします。

(6) 1-3 秒くらいでビーブ音が一回鳴ります。これで設定完了です。

(7) スwitchを切り動力用バッテリーをはずします。

(8) プログラムカードを外し、アンプのケーブルを受信機のスロットル ch あるいはギア ch に接続します。